

# 令和6年度鳥取県地域防災推進大会

## 開催要項

### 1 目的

防災活動に係る事例発表及び講演を聴講することにより、防災活動を住民主体で進めるという意識の高揚と地域防災力の充実強化を図る。

2 日時 令和6年11月17日(日) 13:00から15:30まで

3 場所 鳥取県中部総合事務所 講堂(倉吉市東巖城町2-2)

※会場の駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関か乗り合わせてお越しください。

4 対象 自治会・自主防災組織構成員、消防団員、消防職員、自治体職員等 100名まで

※どなたでも参加可能ですが、事前申込みが必要です。

※参加希望者が多数の場合は、先着順となります。

5 参加費 無料

6 申込 必要

※「とっとり電子申請サービス」にて申込みください。

10月25日(金)から受付を開始します。

[https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=13870](https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=13870)



### 7 プログラム

時間	内容
13:00~	(開会)
13:00~13:03	開会挨拶 鳥取県危機管理部長 水中 進一
13:03~13:06	主催者挨拶 一般財団法人消防防災科学センター 理事長 福浦 裕介
13:06~13:09	来賓挨拶 倉吉市総務部長兼防災調整監 美船 誠 氏
13:09~14:00	講演 演題： 巨大災害の時代に向き合う～能登半島地震に学ぶ～ 講師： 神戸大学名誉教授 室崎 益輝 氏 (講師紹介) 内閣府中央防災会議専門委員会委員、ひょうご震災記念21世紀研究機構参与、日本災害復興学会会長等を歴任され、防災対策の第一線でご活躍されている。令和2年度には鳥取県西部地震から20年フォーラムでの基調講演をはじめ、鳥取県・市町村防災対策研究会等、鳥取県の防災力向上にご協力いただいている。
14:00~14:10	(休憩)
14:10~14:25	事例発表 江府町池の内常磐会自主防災組織(江府町) (活動紹介) 西部地震を機に老人クラブが主体となって発足して以来、「地域の昼間」を守ろうと初期消火訓練、救急救命講習、集落合同消防訓練など様々な活動を継続。地域全体の災害に対する自助・共助意識の醸成に大きく貢献している。令和5年防災功労者防災担当大臣表彰受賞。
14:25~15:15	講演 演題： 能登半島地震の「液状化」を考える 講師： 鳥取大学名誉教授 藤村 尚 氏 (講師紹介) 地盤工学及び土木工学の専門家として、鳥取県防災顧問等を歴任し、鳥取県の防災行政に係る有益な提言や助言や、地域の自治会や企業等で出前講座を行うなど、鳥取県全体の地域防災力の強化に長年尽力いただいている。さらに、国土交通省が設立した木津川上流河川環境研究会の委員として、河川環境の保全、整備への提言など、県境を越えた広域での防災体制の構築にも大きく貢献されている。令和5年防災功労者内閣総理大臣表彰受賞。
~15:30	(まとめ・閉会)